



## コミュニケーションの基本

校長 田中 秋人

新緑の季節を迎えました。桜の木も葉を茂らせています。正門の横の花壇には、地域の方々に植えていただいたチューリップが今年も色鮮やかに咲いています。本校に来校する方々は、皆さん「正門のお花はとてもきれいですね。」とおっしゃってくださいます。学校長としてとてもうれしく思うだけでなく、地域の方々の学校に対する温かな支援のおかげだと思い感謝の気持ちを感じつつ、地域の中にある学校として、より気持ちを引き締めて学校教育を推進していかねばならないと気づかされる瞬間でもありました。



さて、4月7日に行われた入学式の式辞で新入生にもわかりやすくするためにクイズ形式にして「あいさつ」についての話をしました。

あいさつは皆さんもしていると思います。では、どのようなあいさつがよいあいさつなのかを考えてみます。今から3つ校長先生があいさつを試みますからどれがよいあいさつなのかを教えてください。

- ① (小さい声で) 「おはようございます」
- ② (笑顔で元気よく) 「おはようございます」
- ③ (怒りながら) 「おはようございます」

さて、どれがよいあいさつでしょうか

この問題に対して入学式に参加した1年生からのほとんどから『②番!』との声が聞かれました。当たり前のことかもしれませんが、入学前からご家庭や幼稚園、保育園等での支えの中で生活し、そこから多くのことを学んでいるということを改めて実感しました。また、入学式の5日後の朝会の話でも在校生に対して同じクイズの話をしました。こちらでも当然のように『②番』との答えが聞こえてきました。毎朝、正門に立って子どもたちの様子を見守っていますが、この入学式や朝会で話をした日を一つの境にして、より笑顔で元気よくあいさつできる子が増えてきたと感じています。あいさつはコミュニケーションの基本だとおっしゃる方もいます。「おはようございます」以外にもたくさんのあいさつを一日に何十回としています。その一つひとつのあいさつに笑顔で気持ちを込めていきたいと思っています。

正門に咲いている花々は、無言で来客する方々を温かく迎えてくれています。一方私たちには、あいさつという人との関わりを豊かにする手段があります。お互いが笑顔で元気よくあいさつすることで温かな気持ちを分けていくこともできると思います。そんな相手を喜ばすことができる笑顔のあいさつがあふれる温かい学校を目指していきたいと思っています。今月も変わらぬご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。